

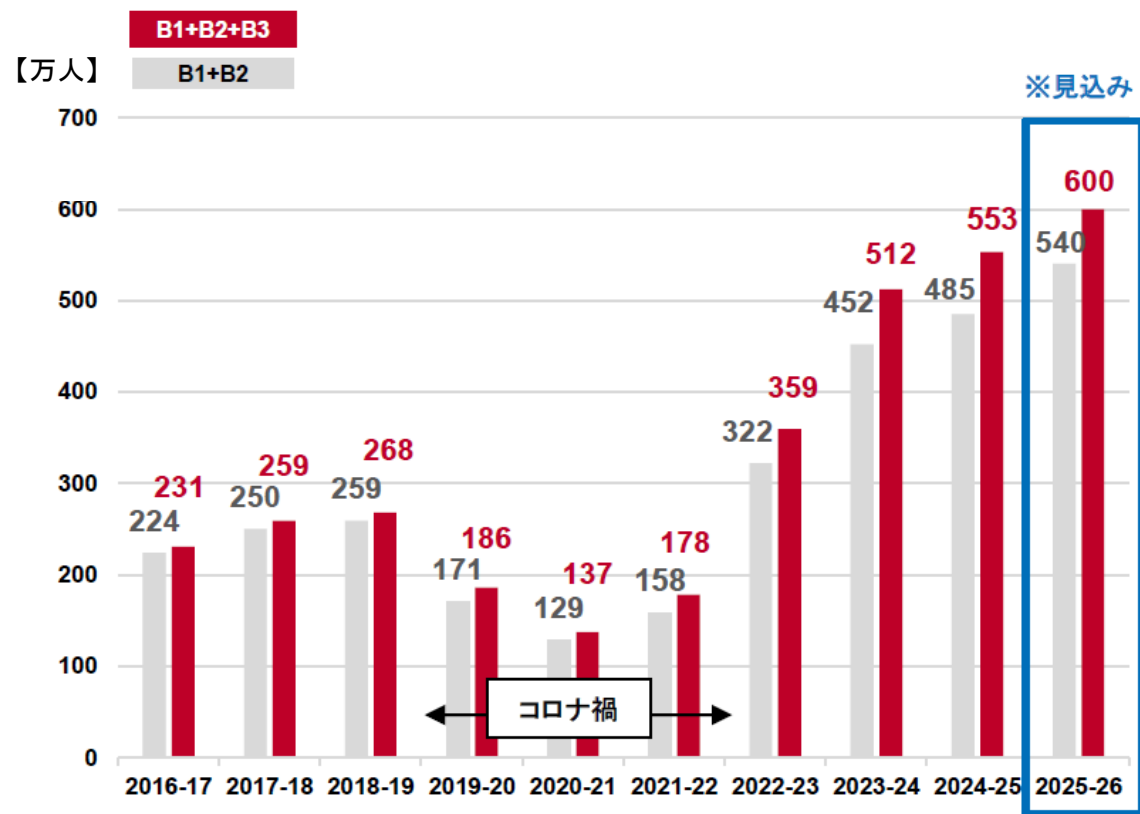
徳島ガンバロウズ中期ロードマップ (B.PREMIERへの最短昇格ルート)



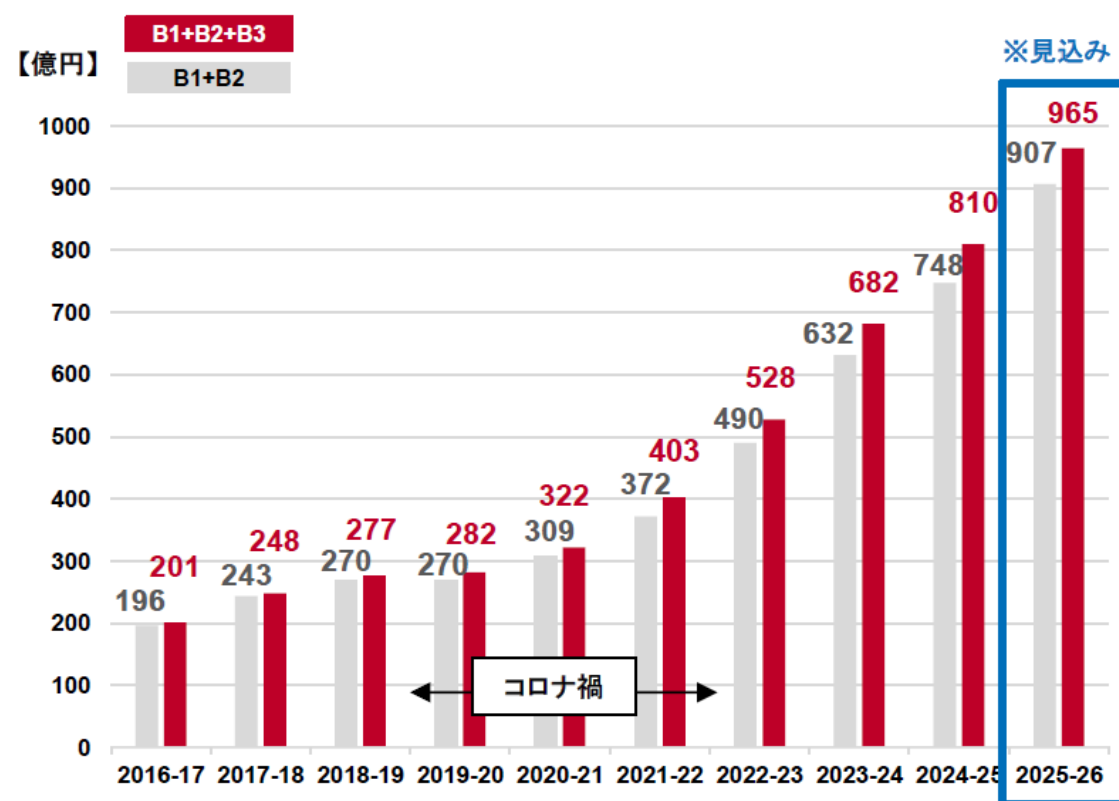
B.LEAGUEの入場者数・事業規模の推移 ※2026年4月14日時点

- 入場者数・事業者数ともに右肩上がりで推移しており、今後もB.LEAGUE全体での規模の拡大、盛り上がりが予想される。

入場者数の推移



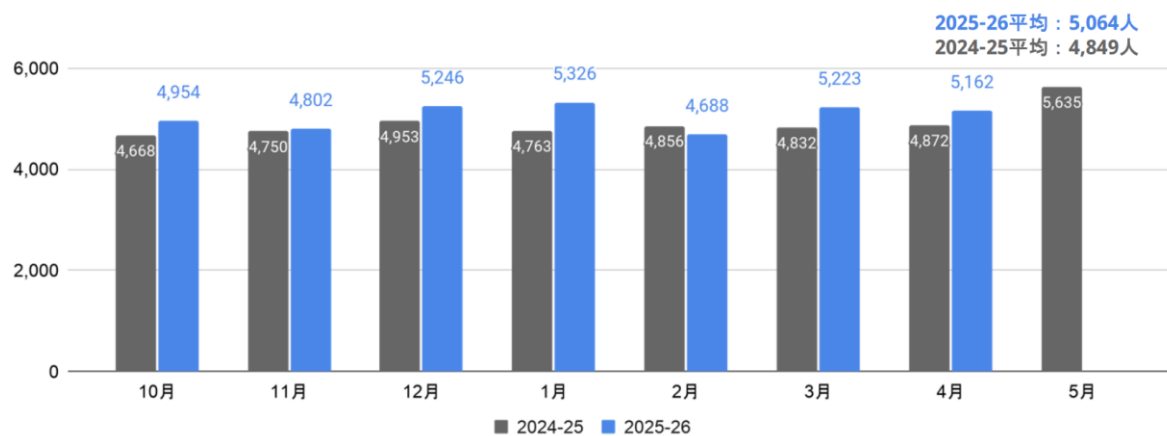
事業規模の推移 (リーグ+クラブ)



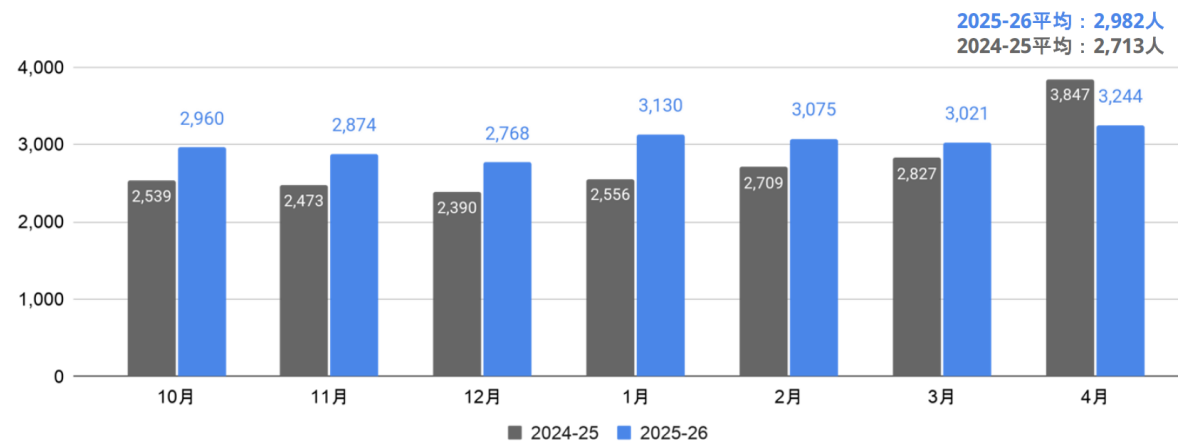
B.LEAGUEの入場者数 ※2026年4月14日時点

- B1の平均入場者数は5,064人、B2の平均入場者数は2,982人となっており、いずれも昨シーズンの平均入場者数を超えて順調に推移している。

B1 入場者状況



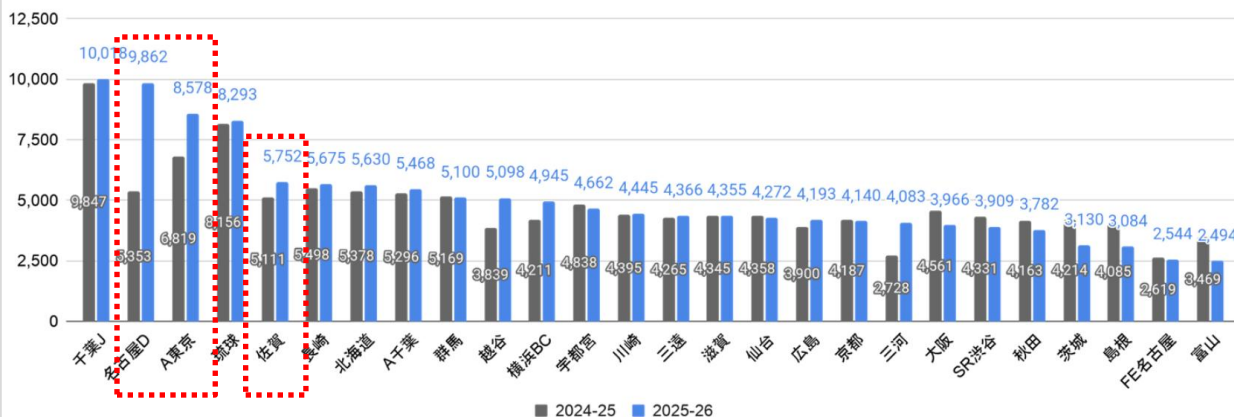
B2 入場者状況



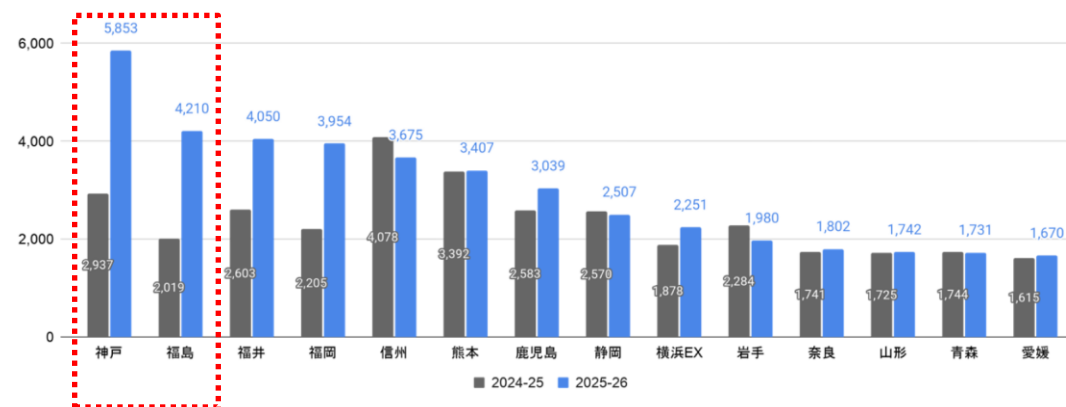
B.LEAGUEのクラブ別入場者数 ※2026年4月14日時点

- B1・B2いずれも、新たなアリーナを整備した名古屋D(IGアリーナ)やA東京(TOYOTA ARENA TOKYO)、神戸(GLION ARENA KOBE)、福島(宝来屋ボンズアリーナ)などが入場者数を伸ばしているほか、2023年に新たなアリーナを整備した佐賀も継続して入場者数を伸ばしており、新たなアリーナ整備が「みるスポーツ」の機会拡大に貢献していることがうかがえる。

B1 クラブ別 平均入場者数



B2 クラブ別 平均入場者数



(参考)徳島ヴォルティス ホームゲーム平均入場者数推移

- 徳島ヴォルティスのホームゲーム平均入場者数は増加傾向にあり、県内でも「みるスポーツ」の機運が徐々に醸成されている状況がうかがえる。

徳島ヴォルティス ホームゲーム 平均入場者数

